

県立黒石養護学校のスクール・ミッション及びスクール・ポリシー

スクール・ミッション（県立特別支援学校の求められる役割、目指す学校像）
○一人一人の障がいの状態等に応じて、その時に最も必要な教育を行うとともに、学んだことを生かしながら、自立と社会参加に向けて、主体的に学び続ける幼児児童生徒を育てます。 ○家庭や地域、関係機関と連携し、協力して幼児児童生徒を育てるとともに、障がいのある者と障がいのない者が支え合い、認め合える社会の実現に向けた取組を推進します。 ○幼児教育施設、小・中学校、高等学校等とつながり、必要な支援に努めながら、地域の特別支援教育の推進に貢献します。
スクール・ポリシー（一貫性を持って教育活動を進めるための具体的な3つの方針）
【グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）】 本校では、一人一人の能力や特性を生かし、自分の力で歩いていくため次のような児童生徒の育成を目指します。 ○ねばり強く、責任をもって取り組める児童生徒 ○礼儀正しく、周りの人と仲よくできる児童生徒 ○明るく、たくましく生活できる児童生徒
【カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）】 ○児童生徒個々の教育的ニーズに応じた指導が行えるよう、個別の教育支援計画・個別の指導計画及び個別の移行支援計画を作成し、学びの連続性を踏まえ、小学部・中学部・高等部の一貫した系統性のある教育課程を編成する。 ○将来の自立に向けて、「生きる力」を育み、基本的生活習慣や道徳性が身に付くように系統性のある教育課程を編成する。 ○開かれた学校づくりを目指し、保護者や地域社会、関係機関等との連携によるキャリア教育・進路指導を推進し、勤労観・職業観を育む教育課程を編成する。
【アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）】 ○自ら考えて、自分のことは自分で行う生徒 ○友達と仲良くし、協力し合う生徒 ○健康で明るく、活発に行動できる生徒